

かみいち総合病院改革プラン評価表(経営効率化指標)

1 財務に係る数値目標

主な数値目標	令和元年度	令和2年度				令和3年度	状況報告
	実績	計画値	実績値	自己評価	評価委員	計画値	
経常収支比率(%)	94.6	100.1	102.9	A	A	99.3	【収支改善に係るもの】 ・経常収支比率については、一般会計負担金及び新型コロナウイルス感染症病床確保事業補助金等により、計画値を上回った。
医業収支比率(%)	85.0	92.6	86.4	B	B	88.5	・医業収支比率については、前年度に比較して約1.4%改善したものの、計画値を下回るものであった。 令和2年11月に地域包括ケア病棟を届け出た。 今後は地域包括ケア病棟を取り入れることで増収を図る。
不良債務比率(%)	1.8	0	-7.9	A	A	0	・マイナスは不良債務がないことを示している。
医業収益対診療材料比(%)	5.5	5.6	6.1	B	B	5.5	【経費削減に係るもの】 ・材料費については、整形外科の手術材料の増で、計画値は下回っている。
医業収益対薬剤比(%)	9.4	10.8	8.6	A	A	9.7	・薬剤費については、難病患者の点滴注射回数減で、計画値を上回った。
医業収益対委託比(%)	12.9	11.8	13.1	B	B	13.2	・委託費については、新型コロナウイルス感染症に関する検査により増加した。
医業収益対職員給与比(%)	70.1	62.2	60.5	A	A	60.8	・給与費については、会計年度任用職員への支出が経費に移っている。
後発医薬品使用割合(%)	90.0	85.0	90.4	A	A	85.0	・後発医薬品への切り替えは目標値を達成しているため今後、維持が重要である。
1日平均患者数(入院)(人)	142.3	156.5	132.4	B	B	142.9	【収入確保に係るもの】 ・入院患者数については、減少し計画値を達成できなかった。
1日平均患者数(外来)(人)	431.6	493.0	381	C	C	401.7	・外来患者数については、新型コロナウイルス感染症により前年度から減少し計画値を達成できなかった。 前期(4~9月)85.0% 後期(10~3月)93.25%
入院患者1人1日当たり診療収入(円)	34,228	34,721	36,864	A	A	35,321	・地域包括ケア病棟を開設したことや全身麻酔の手術件数の増により、1人当たり2,636円上がっている。
外来患者1人1日当たり診療収入(円)	11,036	10,479	12,246	A	A	12,119	・外来での化学療法や白内障手術等により、1人当たり1,210円上がっている。
病床利用率(一般)(%)	77.1	83.4	74.3	B	B	76.5	・新型コロナウイルス感染症対策として病床を確保したことにより、計画値を達成することができなかった。
病床利用率(回復期)(%)	69.6	80.0	60.2	C	C	68.8	・新型コロナウイルス感染症対策として看護師確保のため病床制限を行ったことから、計画値を達成できなかった。 前期(4~9月)51.1% 後期(10~3月)69.5%
病床利用率(精神)(%)	62.5	74.1	57.1	C	C	60.2	・前年度から病床利用率が下がり、計画値を達成できなかった。
常勤医師数	24.0	27.0	24	B	B	24.0	【経営の安定に係るもの】 ・常勤医師数については、前年度と同数であり、目標を達成できなかった。 ・入院患者対応が可能な医師の確保が必須である。
医業未収金残高(千円)3月末時点	30,074	30,000	32,012	B	B	30,000	・医業未収金は、計画を達成できなかった。 ・債権発生後1年以上の未収金の縮小を図っていく。
現金保有残高(千円)	164,223	400,000	418,778	A	A	284,344	現金保有残高については、純利益が黒字に転じたことにより計画値を達成することができた。

2 医療機能に係る数値目標

主な数値目標	令和元年度	令和2年度				令和3年度	状況報告
	実績	計画値	実績値	自己評価	評価委員	計画値	
救急車受入件数	516	550	507	B	B	500	【医療機能・医療品質に係るもの】 ・救急車の受入れ件数については、前年度に比較し若干減少し、計画値を達成できなかった。
手術件数(人)	707	800	706	B	B	700	・手術件数については、前年度に比較して横ばいであり、計画値を達成していない。 診療科別では、整形外科15件の増であったが、血管外科で27件減少した。
紹介率(%)	28.6	29.0	30.0	A	A	29.0	・紹介率及び逆紹介率については、前年度を上回り計画値を達成している。 ・紹介率を高めることは、入院患者数の増加につながるため、地域医療連携室を中心として紹介患者の確保を図る。
逆紹介率(%)	19.6	20.0	20.6	A	A	20.0	
在宅訪問診療件数	1004	730	974	A	A	1,000	【安心な老後を支える病院】 ・在宅関連の数値は軒並み著しく伸びており、高齢者が安心して暮らせる地域づくりとして在宅医療の需要は今後も増え続けると言える。但し、在宅医療を支える医師は不足しており、今後はどのように在宅医療に対応する医師を確保するかが第一義となる。
在宅復帰率(%) (回復期)	90.5	80	89.7	A	A	80	
分娩件数	107	120	110	B	B	120	【命産んで育む病院】 ・産科の分娩件数については、前年度に対して3件の増であった。出産可能人口減少の中で分娩件数を増やすため、町と連携した施策が必要である。 ・産婦人科医師を非常勤医師を含めて2名体制にしている。産んで育む上市を守るためにも体制の充実を図りたい。 ・母乳外来件数については、前年度に対して増加している。減少の要因は、専門知識を有する助産師の退職によるところが大きい。
母乳外来件数	48	120	63	C	C	120	
外来患者満足度%	80.5	85.0	85.7	A	A	85.0	【その他】 ・年1回の満足度調査で評価の低い項目に対して見直しを行い、満足度を高める方策を図る。
入院患者満足度%	93.9	85.0	92.3	A	A	85.0	
患者窓口相談件数	1,618	1,400	2,324	A	A	—	・相談件数について、前年度を上回り、計画値を達成している。
ナイトスクール実施件数	3	6	0	C	C	4	・ナイトスクールについては、町民の医療・健康に対する意識向上、病院スタッフと地域住民の意見交換等を行うためにも定期的に開催してきたが、新型コロナウイルス感染症対策により開催できなかった。
認定看護師数(人)	10	12	11	B	B	12	・認定看護師の充実に向けて、認定を活かせる体制づくりを図る。

(注) 達成状況欄は、A: 目標以上 B: 一定の実績(8割以上) C: 実績不足 により評価票1の数値を自己評価した

かみいち総合病院改革プラン 評価表 令和2年度分

取組項目	番号	内容	指標	実績値 令和元年度	目標値 令和2年度	実績値 令和2年度	自己評価	評価委員	目標値 令和3年度	全体計画	実績及び成果等																																																																	
① 収入増加・確保対策	1	入院外来収益の目標収入額	診療報酬	3,111,107千円	3,413,909千円	3,067,112千円	B	B	3,179,950千円	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 医業収益計 3,179,950千円(計画) 令和4年度 医業収益計 3,236,130千円(計画) 令和5年度 医業収益計 3,307,930千円(計画) 令和6年度 医業収益計 3,438,050千円(計画) 令和7年度 医業収益計 3,494,546千円(計画) 	令和2年度の延べ患者数は前年度に対して、外来が11,430人、入院で3,779人下回っている。 外来の1人1日平均診療収益が1,210円上がったが、患者の減少が大きく影響し、外来収益は前年度と比較して14,022千円減収した。 入院の1人1日平均診療収益が2,636円上がったが、入院収益は前年度に対して1,997千円減収した。 医業収益の合計額では、前年度より43,995千円減収し計画値を下回った。																																																																	
	2	病棟薬剤師配置による目標収入額 (薬剤管理指導料算定回数増による増収)	診療報酬	14,724千円	14,000千円	15,519千円	A	A	8,843千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤管理指導料(件数)</td> <td>2,596</td> <td>2,596</td> <td>2,596</td> <td>2,596</td> <td>2,596</td> </tr> <tr> <td>単価(3,250円)</td> <td>8,436,000</td> <td>8,436,000</td> <td>8,436,000</td> <td>8,436,000</td> <td>8,436,000</td> </tr> <tr> <td>遠院時薬剤情報管理加算</td> <td>384</td> <td>422</td> <td>465</td> <td>492</td> <td>492</td> </tr> <tr> <td>単価(900円)</td> <td>345,600</td> <td>379,800</td> <td>418,500</td> <td>442,800</td> <td>442,800</td> </tr> <tr> <td>麻薬指導件数(件数)</td> <td>123</td> <td>123</td> <td>123</td> <td>123</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>単価(500円)</td> <td>61,500</td> <td>61,500</td> <td>61,500</td> <td>61,500</td> <td>61,500</td> </tr> <tr> <td>目標額合計</td> <td>8,843,100</td> <td>8,877,300</td> <td>8,916,000</td> <td>8,940,300</td> <td>8,940,300</td> </tr> </tbody> </table>	指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	薬剤管理指導料(件数)	2,596	2,596	2,596	2,596	2,596	単価(3,250円)	8,436,000	8,436,000	8,436,000	8,436,000	8,436,000	遠院時薬剤情報管理加算	384	422	465	492	492	単価(900円)	345,600	379,800	418,500	442,800	442,800	麻薬指導件数(件数)	123	123	123	123	123	単価(500円)	61,500	61,500	61,500	61,500	61,500	目標額合計	8,843,100	8,877,300	8,916,000	8,940,300	8,940,300	薬剤管理指導料等については、地域包括ケア病棟に転換したため、入院料に含まれ件数が減ったが、病棟薬剤業務実施加算の係数が上がったことから目標値を達成した。係数0.0064⇒0.0079 823,001,200×0.0079=6,501,709円 出来高840件×1,200円=1,008,000円 薬剤管理指導料①1,680件×3,800円=6,384,000円 薬剤管理指導料②500件×3,250円=1,625,000円 病棟薬剤業務実施加算 7,510千円 薬剤管理指導料 8,009千円																	
	指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																																						
	薬剤管理指導料(件数)	2,596	2,596	2,596	2,596	2,596																																																																						
	単価(3,250円)	8,436,000	8,436,000	8,436,000	8,436,000	8,436,000																																																																						
	遠院時薬剤情報管理加算	384	422	465	492	492																																																																						
単価(900円)	345,600	379,800	418,500	442,800	442,800																																																																							
麻薬指導件数(件数)	123	123	123	123	123																																																																							
単価(500円)	61,500	61,500	61,500	61,500	61,500																																																																							
目標額合計	8,843,100	8,877,300	8,916,000	8,940,300	8,940,300																																																																							
3	管理栄養士配置による目標収入額	診療報酬	3,242千円	3,000千円	2,545千円	B	B	2,856千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院時栄養食事指導</td> <td>727</td> <td>734</td> <td>756</td> <td>779</td> <td>803</td> </tr> <tr> <td>平均単価(2,300円)</td> <td>1,673,000</td> <td>1,889,000</td> <td>1,740,000</td> <td>1,792,000</td> <td>1,846,000</td> </tr> <tr> <td>外来栄養食事指導(件数)</td> <td>515</td> <td>540</td> <td>567</td> <td>596</td> <td>625</td> </tr> <tr> <td>平均単価(2,300円)</td> <td>1,183,000</td> <td>1,243,000</td> <td>1,305,000</td> <td>1,370,000</td> <td>1,438,000</td> </tr> <tr> <td>目標額合計</td> <td>2,856,000</td> <td>2,932,000</td> <td>3,045,000</td> <td>3,162,000</td> <td>3,284,000</td> </tr> </tbody> </table>	指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	入院時栄養食事指導	727	734	756	779	803	平均単価(2,300円)	1,673,000	1,889,000	1,740,000	1,792,000	1,846,000	外来栄養食事指導(件数)	515	540	567	596	625	平均単価(2,300円)	1,183,000	1,243,000	1,305,000	1,370,000	1,438,000	目標額合計	2,856,000	2,932,000	3,045,000	3,162,000	3,284,000	外来は、前年度から41件、入院で257件の減少であった。 外来では、コロナ禍で来院患者が減少する中で、管理栄養士が積極的な指導を行った。 入院については、地域包括ケア病棟に転換したため、入院栄養食事指導料が入院料に含まれ件数が減った。 外来初回 130件×2,600円=338,000円 外来2回目398件×2,000円=796,000円 入院初回 412件×2,600円=1,071,200円 入院2回目170件×2,000円=340,000円 計2,545,200円																														
指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																																							
入院時栄養食事指導	727	734	756	779	803																																																																							
平均単価(2,300円)	1,673,000	1,889,000	1,740,000	1,792,000	1,846,000																																																																							
外来栄養食事指導(件数)	515	540	567	596	625																																																																							
平均単価(2,300円)	1,183,000	1,243,000	1,305,000	1,370,000	1,438,000																																																																							
目標額合計	2,856,000	2,932,000	3,045,000	3,162,000	3,284,000																																																																							
4	リハビリテーション実施による目標収入額	リハビリ料収入額	166,312千円	186,500千円	160,029千円	B	B	148,165千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人あたりの提供単位数/日</td> <td>16.4</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患等リハビリテーション</td> <td>17,500</td> <td>18,500</td> <td>19,500</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>単価(8,450円)</td> <td>42,875,000</td> <td>45,325,000</td> <td>47,775,000</td> <td>49,000,000</td> <td>49,000,000</td> </tr> <tr> <td>廃用症候群リハビリテーション</td> <td>17,500</td> <td>18,000</td> <td>18,500</td> <td>19,000</td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td>単価(1,800円)</td> <td>31,500,000</td> <td>32,400,000</td> <td>33,300,000</td> <td>34,200,000</td> <td>34,200,000</td> </tr> <tr> <td>運動器リハビリテーション</td> <td>39,000</td> <td>40,000</td> <td>41,000</td> <td>42,000</td> <td>43,000</td> </tr> <tr> <td>単価(1,850円)</td> <td>72,150,000</td> <td>74,000,000</td> <td>75,850,000</td> <td>77,700,000</td> <td>79,550,000</td> </tr> <tr> <td>がん患者リハビリテーション</td> <td>800</td> <td>850</td> <td>900</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>単価(2,050円)</td> <td>1,640,000</td> <td>1,742,500</td> <td>1,845,000</td> <td>1,947,500</td> <td>1,947,500</td> </tr> <tr> <td>目標額合計</td> <td>148,165,000</td> <td>153,467,500</td> <td>158,770,000</td> <td>162,847,500</td> <td>164,697,500</td> </tr> </tbody> </table>	指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	1人あたりの提供単位数/日	16.4	17	17	17	17	脳血管疾患等リハビリテーション	17,500	18,500	19,500	20,000	20,000	単価(8,450円)	42,875,000	45,325,000	47,775,000	49,000,000	49,000,000	廃用症候群リハビリテーション	17,500	18,000	18,500	19,000	19,000	単価(1,800円)	31,500,000	32,400,000	33,300,000	34,200,000	34,200,000	運動器リハビリテーション	39,000	40,000	41,000	42,000	43,000	単価(1,850円)	72,150,000	74,000,000	75,850,000	77,700,000	79,550,000	がん患者リハビリテーション	800	850	900	950	950	単価(2,050円)	1,640,000	1,742,500	1,845,000	1,947,500	1,947,500	目標額合計	148,165,000	153,467,500	158,770,000	162,847,500	164,697,500	令和2年度実績 脳血管リハ 17,217単位×2,450円=42,182千円 運動器リハ 38,691単位×1,850円=71,578千円 がんリハ 740単位×2,050円=1,517千円 廃用リハ 17,317単位×1,800円=31,171千円 摂食機能療法7,341単位×1,850円=13,581千円 計160,029千円 平成30年より、平均単位数(ベンチマーク)+αの14単位を目標と変更した。 今年度、療士1人1日当たり平均単位数は15.1単位であった。 (経営支援システムより算出)
指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																																							
1人あたりの提供単位数/日	16.4	17	17	17	17																																																																							
脳血管疾患等リハビリテーション	17,500	18,500	19,500	20,000	20,000																																																																							
単価(8,450円)	42,875,000	45,325,000	47,775,000	49,000,000	49,000,000																																																																							
廃用症候群リハビリテーション	17,500	18,000	18,500	19,000	19,000																																																																							
単価(1,800円)	31,500,000	32,400,000	33,300,000	34,200,000	34,200,000																																																																							
運動器リハビリテーション	39,000	40,000	41,000	42,000	43,000																																																																							
単価(1,850円)	72,150,000	74,000,000	75,850,000	77,700,000	79,550,000																																																																							
がん患者リハビリテーション	800	850	900	950	950																																																																							
単価(2,050円)	1,640,000	1,742,500	1,845,000	1,947,500	1,947,500																																																																							
目標額合計	148,165,000	153,467,500	158,770,000	162,847,500	164,697,500																																																																							
5	健診・ドック利用者の拡大	収入増加策	93,483千円	80,000千円	82,592千円	A	A	93,500千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディース健診(件数)</td> <td>300</td> <td>310</td> <td>320</td> <td>340</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>平均単価(11,130円)</td> <td>3,339,000</td> <td>3,450,300</td> <td>3,561,600</td> <td>3,784,200</td> <td>4,006,800</td> </tr> <tr> <td>人間ドック受診(件数)</td> <td>2,100</td> <td>2,200</td> <td>2,300</td> <td>2,400</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>平均単価(35,544円)</td> <td>74,642,400</td> <td>78,196,800</td> <td>81,751,200</td> <td>85,305,600</td> <td>88,860,000</td> </tr> <tr> <td>特定健診・施設健診数</td> <td>1,500</td> <td>1,600</td> <td>1,700</td> <td>1,800</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>平均単価(10,348円)</td> <td>15,519,000</td> <td>16,553,600</td> <td>17,588,200</td> <td>18,622,800</td> <td>19,657,400</td> </tr> <tr> <td>目標額合計</td> <td>93,500,400</td> <td>98,200,700</td> <td>102,901,000</td> <td>107,712,600</td> <td>112,524,200</td> </tr> </tbody> </table>	指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	レディース健診(件数)	300	310	320	340	360	平均単価(11,130円)	3,339,000	3,450,300	3,561,600	3,784,200	4,006,800	人間ドック受診(件数)	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	平均単価(35,544円)	74,642,400	78,196,800	81,751,200	85,305,600	88,860,000	特定健診・施設健診数	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	平均単価(10,348円)	15,519,000	16,553,600	17,588,200	18,622,800	19,657,400	目標額合計	93,500,400	98,200,700	102,901,000	107,712,600	112,524,200	コロナ禍で4、5月は休止、6月以降は密回避のため人数制限を行った。 令和2年度実績(1年当たり) 通常健診センター 80,766千円 土曜日ドック 1,826千円 計 82,592千円																		
指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																																							
レディース健診(件数)	300	310	320	340	360																																																																							
平均単価(11,130円)	3,339,000	3,450,300	3,561,600	3,784,200	4,006,800																																																																							
人間ドック受診(件数)	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500																																																																							
平均単価(35,544円)	74,642,400	78,196,800	81,751,200	85,305,600	88,860,000																																																																							
特定健診・施設健診数	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900																																																																							
平均単価(10,348円)	15,519,000	16,553,600	17,588,200	18,622,800	19,657,400																																																																							
目標額合計	93,500,400	98,200,700	102,901,000	107,712,600	112,524,200																																																																							
6	1年以上未収金残額の遡減	未収金徴収	1,958千円	2,000千円	1,665千円	B	B	-	1年以上の未収金に対する徴収額 令和2年度2,000千円(計画)	未収金回収については、計画値を達成しなかった。 平成25年度 2,285千円 平成26年度 3,273千円 平成27年度 3,100千円 平成28年度 1,881千円 平成29年度 1,752千円 平成30年度 1,384千円 令和元年度 1,958千円 当院の督促(会計担当) 1,098千円 徴収専門員の配置 518千円 未収金回収業者の導入 49千円																																																																		

(注) 達成状況欄は、A:目標以上 B:一定の実績(8割以上) C:実績不足 により自己評価した

取組項目	番号	内容	指標	実績値 令和元年度	目標値 令和2年度	実績値 令和2年度	自己評価	評価委員	目標値 令和3年度	全体計画	実績及び成果等
② 経費削減・抑制対策	1	SPD・共同購入による経費削減	医療材料費	7.1%削減	9.0%削減(平成29年度ベース)	22.5%	A	A		平成30年度 診療材料定数品削減率 5.0%(平成29年度ベース) 令和元年度 診療材料定数品削減率 7.0%(平成29年度ベース) 令和2年度 診療材料定数品削減率 9.0%(平成29年度ベース)	定数品納入額 平成29年度 82,997千円(ベース) 平成30年度 78,196千円 令和元年度 77,187千円 令和2年度 64,350千円 削減額 18,647千円 令和2年度 22.5%削減(平成29年度ベース)
	2	時間外勤務手当の抑制 (実績比毎年2%減 下記数値は手当合計額)	人件費	▲7,288千円	▲1,771千円 前年度実績 対比 2%減	▲853千円 0.96%減	B	B		毎年2%ずつ時間外手当の削減 特に、医師及び看護師の負担軽減に鑑みた 人員配置等により削減を目指す。 前年度実績対比 2%減(計画)	【令和2年度残業実績】 医師計 40,073千円(昨年36,006千円) 看護師計 32,980千円(昨年38,113千円) 医療技術職計11,411千円(昨年11,571千円) 事務職計 3,243千円(昨年2,870千円) 合計 87,707千円(昨年88,560千円) 853千円 残業の削減 医師の残業時間が増えており目標を達成していない。
	3	院外処方発行率向上 90%以上	医療材料費	88.2%	90%以上	88.2%	B	B	90%以上	院外処方の発行率を向上することで、院内 処方を減らし、薬品費を削減する。 (薬品費削減額ベース) 院外処方の発行率90%以上	平成28年度 83.0% 平成29年度 84.4% 平成30年度 84.2% 令和元年度 88.2% 院外処方箋発行率が低い診療科は、神経精神 科と透析センターであった。
	4	ジェネリック薬品の採用率 60%以上(数量ベース) (25年度～27年度継続目標) H25 5,000千円 H26 3,000千円 H27 1,000千円 H28以降 500千円		平成30年度 対比 2,879千円 削減	前年度対比 削減額500千 円	986千円	A	A		前年度対比削減額500千円(計画)	前年度までの後発品への切替が進んでいたこと により、令和2年度での削減効果が減ったもの の目標を達成している。 前年度対比 平成28年度 1,500千円 82% 平成29年度 1,408千円 84% 平成30年度 1,324千円 89% 令和元年度 2,879千円 92%(数量ベース)
	5	業務委託の内容及び金額の見直し(経費削減プロジェクトの推進)	経費	30年度対 比 24,815千円 増加	前年度対比 2,000千円削 減	1,666千円増	B	B		令和元年度実績 694,901千円 前年度対比 2,000千円削減	委託業務前年度対比 給食業務委託:26,855千円の減 検体検査委託料:27,221千円の増 会計年度任用職員:240,073千円の増 令和2年度実績 936,640千円 696,567千円(会計年度任用職員を除く)

(注) 達成状況欄は、A:目標以上 B:一定の実績(8割以上) C:実績不足 により自己評価した